

空気だけで 生きられる 時代になる



インタビューに応じるノーベル化学賞を受賞する京都
大の北川進特別教授＝7日、ストックホルム（時事）

中国の思想家・莊子が説い

訴えた。

ノーベル賞北川さん「金属有機構造体」活用を語る

【ストックホルム時事】ノ
ベル化学賞の授賞式を前
に、京都大の北川進特別教授

で、将来的には「空氣だけで生きられる時代になる」とも述べた。

た「無用の用」を座右の銘としてきた北川さん。MOFの活用が進んだ将来像について

た「無用の用」を座右の銘としてきた北川さん。MOFの活用が進んだ将来像についても、莊子の言葉を引用して「かすみを食つて生きられるような未来だ」と表現。空気中から酸素や一酸化炭素、水素などをMOFで取り出すことで、「空気だけで生きられる時代になる」とした。

また、「今の世界は地下資源の経済。資源を輸入に頼る

臭いの除去にも活用できる
ことから、「体から出るわず
かな気体を捕捉し、病氣を特
定する技術も可能だ」と話す

日本が他国に負けるのは当然だ」と指摘。MOFを活用した「空気の経済」が生まれれば、「資源の乏しい日本